

「グリーンファクトリー認定制度」による グループを挙げた地球温暖化防止の推進

2010年から独自の「グリーンファクトリー認定制度」を全生産拠点で運用。2015年度の達成基準「レベル2」と2011年度の達成基準「レベル1」を設定（レベル1:生産量原単位CO₂排出量2005年度比-12%、レベル2:同-20%）し、2011年度までに全拠点がレベル1を達成。省エネ施策のノウハウを結集したガイドラインの策定、専門スタッフが各拠点に適した施策を提案する「省エネサポートプログラム」の展開により活動を促進。2012年度には、基準年の2005年度に対して約10万トンのCO₂排出量削減効果を創出。



省エネサポートプログラム